



防衛省 陸上自衛隊

Japan Ground Self-Defense Force

防衛省採用HP
<https://www.mod.go.jp/i/saiyou/index.html>



陸上自衛隊とは？

国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、我が国の防衛における「最後の砦」として、身近な例でいうと、「災害派遣」のように、国民と関わる様々な分野で社会に貢献する組織です。また、国際平和協力活動等で世界の平和維持にも貢献しています。

陸上自衛隊には、自衛官と「事務官等」と呼ばれる、事務官、技官などといった人たちがお互いに協力し合って活動しています。



主な仕事の内容

事務官等は自衛官が円滑に安心して任務遂行ができるように行政事務、技術面から自衛隊活動に貢献しています。

【事務官】総務、人事、会計、厚生、補給、法務・賠償等、幅広い事務業務に従事

【技官】主に施設の維持・管理等で専門的知識・技術を要する仕事を担当

前線に立つことは少ないですが、これらは全て、自衛隊が機能するために欠かせない仕事です。事務官等と自衛官が力を合わせることで、日本の平和と安全を保つことに貢献しています。

採用後の勤務

全国8つのブロックに分かれており、東海・北陸地区で採用された場合、同地区の勤務地に配属され、その後は2～3年に1回程度、基本的にブロック内での異動があります。

希望により、他地区、中央機関(東京都)、防衛省内の他機関等、様々な地域で国防に携わることもできます。異動先は、年に1回の希望調査を基にして、決まります。

自衛官と一緒に働くの？

上司・同僚が自衛官となることが多々あります。自衛官は体育会系だし厳しそう…というイメージがありますよね？でも、そんなことはありません！

実は、自衛官の人たちは話しやすく面倒見の良い人が多く、また、女性も活躍しています。

入ってみると、自衛官のイメージが全く違うことにビックリする人も多いです。



陸自はココがすごい！！

陸上自衛隊は人を大切にしている組織

入省直後の合同初任研修から、管理職に至るまでに様々な研修・教育が用意されています。事務官等の業務は幅広い分野にまたがっており、それぞれに必要な知識は異なります。陸上自衛隊には業務の分野ごとに100種類以上の教育があり、初めて就いた職務でも不安なく仕事ができるようサポートが充実しています。教育ごとに同期ができるため、全国に相談できる仲間ができる、という一面もあります。

ワークライフバランスもしっかりしています！

仕事柄、休みづらいイメージを持つ人が多いです。もちろん大規模災害等の際はすぐに出動する場面もありますが、その分は代休等にきっちり反映され「勤務時は勤務する、休む時はしっかり休む」というメリハリがはっきりしています。また、家庭事情等を上司等に相談しやすい環境なので、男女問わず育児休業等も取りやすい職場です！

陸上自衛隊には、様々なジャンルの業務やたくさんの勤務地があるので、自分に合った働き方が見つかります！

陸上自衛隊で一緒に働きましょう！

採用担当者より



お問い合わせ先

陸上自衛隊 中部方面總監部
人事部人事課 職員人事管理室

Tel: 072-782-0001 (内線2621)

お気軽にお問い合わせください！